

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
【発行日】令和 4 年 11 月 10 日(2022.11.10)

【公開番号】特開 2022-120121(P2022-120121A)  
【公開日】令和 4 年 8 月 17 日(2022.8.17)  
【年通号数】公開公報(特許)2022-150  
【出願番号】特願 2022-95333(P2022-95333)  
【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

【手続補正書】

【提出日】令和 4 年 11 月 1 日(2022.11.1)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

所定の抽選契機によって抽選を行い、前記抽選の結果に基づいて遊技者に利益を付与する遊技機において、

前記遊技機には、演出に関する電子部品が実装されており、前記電子部品が接続される銅箔のパターンを有する演出基板を備え、

前記演出基板は、外周が所定形状に形成されており、前記銅箔のパターンの外周縁は前記演出基板の外周の切断端縁から所定の銅箔控え距離内側に設けられ、

前記演出基板は、基板面の略全域に白色のソルダレジストが施され、

30

前記演出基板は、前記白色のソルダレジストを設けない特定領域を備え、

前記特定領域は前記演出基板の切断端縁から前記白色のソルダレジストが所定のレジスト控え距離内側に設けられることで形成された領域であり、

前記銅箔控え距離と前記レジスト控え距離を比較すると前記銅箔控え距離の方が長く、前記白色のソルダレジストの端縁は前記演出基板の切断端縁と前記銅箔のパターンの外周縁の間に設けられ、

前記銅箔控え距離および前記レジスト控え距離に基づく前記銅箔および前記白色のソルダレジストの位置関係は、前記演出基板の表面側だけでなく裏面側にも設けられ、

前記演出基板には円弧状の切り欠きが設けられており、前記銅箔の端縁は前記切り欠きから所定距離離れて同心円状に設けられる

40

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0003

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0003】

しかしながら、特許文献 1 の技術には、改良の余地があり、演出基板による演出を十分に実行することができなくなり、遊技者を楽しませることができなくなることで、遊技者の興趣を低下させてしまう恐れがあった。

50

## 【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

そこで、本発明は、上記の実情に鑑み、演出基板による演出を充分に実行でき、遊技者の興趣の低下を抑制させることが可能な遊技機の提供を課題とするものである。

## 【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本発明の請求項 1 は、

「所定の抽選契機によって抽選を行い、前記抽選の結果に基づいて遊技者に利益を付与する遊技機において、

前記遊技機には、演出に関する電子部品が実装されており、前記電子部品が接続される銅箔のパターンを有する演出基板を備え、

前記演出基板は、外周が所定形状に形成されており、前記銅箔のパターンの外周縁は前記演出基板の外周の切断端縁から所定の銅箔控え距離内側に設けられ、

前記演出基板は、基板面の略全域に白色のソルダレジストが施され、

前記演出基板は、前記白色のソルダレジストを設けない特定領域を備え、

前記特定領域は前記演出基板の切断端縁から前記白色のソルダレジストが所定のレジスト控え距離内側に設けられることで形成された領域であり、

前記銅箔控え距離と前記レジスト控え距離を比較すると前記銅箔控え距離の方が長く、前記白色のソルダレジストの端縁は前記演出基板の切断端縁と前記銅箔のパターンの外周縁の間に設けられ、

前記銅箔控え距離および前記レジスト控え距離に基づく前記銅箔および前記白色のソルダレジストの位置関係は、前記演出基板の表面側だけでなく裏面側にも設けられ、

前記演出基板には円弧状の切り欠きが設けられており、前記銅箔の端縁は前記切り欠きから所定距離離れて同心円状に設けられる

ことを特徴とする遊技機。」

また、本発明とは関係しない発明として、以下の手段を例示する。

手段 1：遊技機において、

「遊技の進行に応じて発光する LED が設けられている演出基板と、該演出基板の前方に設けられ前記 LED からの光を透過可能な前方体と、を具備している遊技機であって、

前記演出基板は、

前記 LED が設けられている面の表面に施されている明色のソルダレジストと、基板外形を形成した際に他の部位とは異なる痕跡が生じた特定痕跡部と、を有し、

該特定痕跡部は、

前記演出基板の外周縁の特定部位において外側へ突出して設けられていると共に、表面に前記明色のソルダレジストが施されている」

ものであることを特徴とする。

## 【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0064

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0064】

10

20

30

40

50

このように、本発明によれば、遊技者の興趣の低下を抑制させることが可能な遊技機を提供することができる。

10

20

30

40

50